



識字率向上月間

Governor's Message

ポリオ撲滅2億ドルチャレンジが目標を達成

国際ロータリー第2750地区 2011-12年度 ガバナー 片倉 章雄



先月は六本木ヒルズにおけるポリオ撲滅イルミネーション、そして地区大会とイベントが続きましたが、多くのロータリアンの皆さんに参加していただくことができました。

この場をお借りして、改めてお礼申し上げます。

1月のことになりますが、国際ロータリーから「ポリオ撲滅 2億ドルチャレンジ」への寄付金が目標額を達成したとの連絡がまいりました。当地区の皆さんにも積極的にご協力をいただくことができましたが、世界中からの寄付額が1月10日付けで2億260万ドルに達したそうです。現在、ポリオの撲滅は全世界で99%達成されていますが、インドやパキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアなどが様々な事情で残されています。今回の「2億ドルチャレンジ」で、これらの地区でのポリオ撲滅プログラムも一層進展するものと思われます。

そもそも国際ロータリーが最初にポリオ撲滅に取り組んだのは1979年のことでした。フィリピンで600万人の子供たちにワクチンを投与するという5ヵ年

計画からスタートしました。そして、ロータリーの創立100周年(2005年2月)までにポリオの撲滅を実現しようと活動を進めてきたのですが、残念ながらまだ4つの国で撲滅が実現していません。しかし、インドでは過去1年間発症例がなく、近い将来には撲滅宣言を出すことができるはずです。パートナーシップを組んで取り組んできたビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団もインドでの成果を記念して、さらに5000万ドルの追加寄付をしてくれることになりました。ポリオは確実に終息へと向かっています。皆さんのさらなるご協力をお願いいたします。

なお、来る5月6日～9日の日程で、国際ロータリー年次大会がバンコクで開催されます。パネルジー RI会長がインドのご出身ということもあり、30年ぶりにアジアで開かれることになりました。この年次大会は世界のロータリアンが一堂に会する非常に有意義な機会であるとともに、今回は日本人3人目の国際ロータリー会長としていよいよ田中作次氏が就任する記念すべき大会でもあります。私たちの第2750地区も積極的に参加し、大いに盛り上げたいと思います。第2回目の申し込み締め切りは3月21日となりますので、一人でも多くの皆さんご参加をお願いいたします。

INDEX ※ [3]～[18] は、地区ホームページ(Web)上に掲載しております。

<http://www.ri2750.org/>

- | | | |
|---------------------|---------------------|---|
| [1] ガバナーメッセージ | [8] 多摩東グループ 活動通信 | [15] 地区大会特集 |
| [2] 地区大会特集 | [9] 奉仕プログラム委員会 活動通信 | [16] 地区大会特集 |
| [3] 地区行事日程 | [10] R財団委員会 活動通信 | [17] 地区大会特集 |
| [4] 銀座・日本橋グループ 活動通信 | [11] 地区大会特集 | [18] END POLIO(点灯式) 報告 |
| [5] 京浜グループ 活動通信 | [12] 地区大会特集 | [19] 地区大会特集/END POLIO NOW
寄付報告/文庫通信/物故 |
| [6] 山の手西グループ 活動通信 | [13] 地区大会特集 | [20] 出席報告/編集後記 |
| [7] 多摩中グループ 活動通信 | [14] 地区大会特集 | |

地区大会 2012年2月23日(木)

本会議

会場：ザ・プリンス パークタワー東京



地区大会をまとめるべく「木遣り」で片倉ガバナー入場

国際ロータリー第2750地区2011-12年度地区大会(本会議)が、2月23日(木)、ザ・プリンス パークタワー東京に於いて開催されました。出席者は、李東建RI会長代理ご夫妻をはじめ地区内ロータリアンの他にご来賓として他地区(同年度)ガバナーや韓国第3650地区からも多数ご参加いただき、登録人数2,586名のもと盛大に催されました。



片倉ガバナーの点鐘でいよいよ本会議



李東建 RI 会長代理ご夫妻ご登壇



地区内クラブ紹介で手を挙げるクラブ会長と応えるクラブ会員



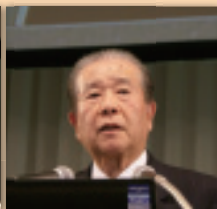
国内外より多くのご来賓をお迎えしました



李東建 RI 会長代理による RI 現況報告



片倉ガバナーの挨拶と地区現況報告



小沢一彦
元 RI 理事の挨拶



RI 第 3650 地区(韓国)
文恵煥ガバナーの挨拶



歓迎の挨拶
(山元春三大会実行委員長)



佐久間ガバナー・エレクト(右)、
舟木ガバナー・ノミニー(左)の紹介と挨拶



長唄公演『勳進帳』 人間国宝
鳥羽屋長様(長唄)/ 野田喜三久様(小鼓)他



建築家 安藤忠雄様の記念講演
「戦略なき日本」



新入会員紹介



青年の主張
(青少年交換学生 / RYLA / 米山奨学生 / 財団奨学生)



今大会ホスト・クラブ東京日本橋RC 浅野純次 会長の謝辞



次期ホスト・クラブ東京目黒RC 松坂秀男 会長の挨拶



「美しい日本のため、心をつなぎ、折り、そして行動しよう」を大会テーマに盛大に開催

2011-12年度 地区行事日程 (3月-4月-5月)

3月 1日 (木)	2012-13 会長エレクト研修セミナー (PETS)	目黒雅叙園
3月 2日 (金)	2012-13 会長エレクト研修セミナー (PETS)	目黒雅叙園
3月 3日 (土)	2011-12 ローターアクト・米山学友・米山奨学生 春のはとバスドライブ	
3月 3日 (土) 13:30 ~ 22:00	2011-12 ローターアクト指導者研修会	八王子セミナーハウス 大学院セミナー室
3月 4日 (日) 9:30 ~ 14:00	2011-12 ローターアクト指導者研修会	八王子セミナーハウス 大学院セミナー室
3月17日 (土) ~20日 (火)	青少年交換スプリングキャンプ	広島・京都方面
3月19日 (月) 10:00 ~ 16:30	2012-13 クラブ会員増強維持セミナー	ハイアットリージェンシー東京
3月21日 (水) 15:00 ~ 17:00	第9回 復興支援地区委員会	三基商事(株)東京支店第2ビル
3月22日 (木) 17:20 ~	東京中央RC 創立25周年記念式典・祝賀会	帝国ホテル
3月28日 (水) 16:00 ~ 19:30	東京府中RC 創立50周年記念式典・祝賀会	府中の森芸術劇場

4月 6日 (金) 17:00 ~	東京町田RC 創立50周年記念式典	ホテル ザ・エルシィ町田
4月11日 (水)	2012-13 地区協議会	目黒雅叙園
4月13日 (金) 14:30 ~ 19:30	R財団部門全体研修会	ハイアットリージェンシー東京B1「白鳳」
4月16日 (月) 16:00 ~ 20:00	東京武蔵国分寺RC 創立20周年記念式典	パレスホテル立川 4階 ローズルーム
4月20日 (金) 15:00 ~ 17:00	第10回 復興支援地区委員会	三基商事(株)東京支店第2ビル
4月20日 (金) 17:00 ~ 21:00	東京蒲田RC 創立25周年記念式典	東京會館
4月23日 (月)	RLI PartIII	国立オリンピック記念青少年総合センター
4月24日 (火) 14:00 ~ 17:00	ロータリー財団補助金セミナー	JICA地球ひろば

5月 6日 (日)	2012年 RI国際大会 (～9日)	タイ バンコク
5月12日 (土) ~13日 (日)	青少年交換メイキャンプ	
5月14日 (月)	2011-12 ゴルフ決勝 (ホスト:東京世田谷南RC)	レイクウッドカントリークラブ
5月19日 (土) 10:30 ~ 15:25	東京山の手RC新世代委員会「TOGETHERS」	世田谷区民会館
5月19日 (土) 午後	2011-12 ローターアクト地区年次大会	立川市民会館 (アミュー立川)
5月27日 (日) 13:00 ~ 20:00	来日生修了式/派遣激励会/派遣・来日歓迎迎会	オリンピック青少年センター
5月28日 (月)	地区会員増強セミナー	

※上記の地区行事日程は変更する場合がございます。予め事前にご確認の上、ご参加下さい。 ★青文字は佐久間年度の行事予定です。

銀座・日本橋グループ 活動通信

東京銀座RAC ヒマラヤ小学校カレー粉プロジェクト

東京銀座RC ローターアクト委員長 山本 雅一

私ども東京銀座ロータリークラブが提唱する東京銀座ロータリーアクトクラブでは、国際奉仕委員会の活動として、2009年にネパールにあるヒマラヤ小学校へ訪問し生徒たちへ継続的な支援を行っています。

ヒマラヤ小学校の生徒の多くは、孤児や母子家庭であるか、不可触民ダリッドという被差別階級で虐げられている貧しい子どもたちです。この子どもたちの自立を支援しながら、共に成長することを目標に掲げています。昨年度までの『井戸掘りプロジェクト』では、子どもたちが職業訓練で作成したアクセサリ類のチャリティ販売会を行って資金を集め、現地を訪問して井戸を掘り、無事に水を得ることができました。現在、井戸の水はウコン・スパイス・ケナフなどを栽培する職業訓練に活用されています。今年度は、育てたスパイス類を使ってカレー粉を作り、販売することでヒマラヤ小学校の自立した運営を目指す『カレー粉プロジェクト』に着手しています。



1月30日には、カレー粉販売パッケージのサンプル作成費を集めるべく、提唱ロータリークラブ合同例会にてチャリティ販売会を開催しました。(写真) ただ施しをするのではなく、職業訓練で作ったものを販売して利益を得ること、子どもたちに労働が報われる喜びを届けることも大事な要素です。パッケージにはケナフの紙を用い、子どもたちが描いた絵を使ったデザインを検討しています。

一方で、カレー粉の商品価値を高めるためのブランディングやレシピ考案などの企画を進めています。3月には有志メンバーでヒマラヤ小学校を訪問し、カレー粉作りの見学に加え、井戸のポンプ設置、全校生徒ピクニックなどを行う予定です。顔が見える関係であることを大切に、年度内のサンプル製品完成を目指すとともに、真の自立を目指した持続可能な支援を続けてまいります。

アクトクラブの積極的な国際奉仕活動に皆様のご理解いただき、なおいっそうご支援いただけると幸いです。

福島の方々と銀座で植樹

東京銀座新RC 社会奉仕委員会 委員長 田中 淳夫

2月17日金曜日、全国的に冷え込みが厳しい朝、早朝福島を出発された福島市、須賀川市の皆さんを含め多数の方々が、銀座の玄関口である数寄屋橋公園にお集まりいただきました。10時30分、中央区副区長はじめ環境土木部長、など地元関係者多数の方々にお集まりいただき植樹式が始まりました。4年前から当クラブでは、銀座の街中に桜を植樹することを続けてきましたが、今年は特別な意味が込められています。

昨年11月に震災復興チャリティと称して会員である日野原重明先生100歳記念講演会とコンサート開催に際し、東日本大震災と原発事故で故郷を追われた被災者の皆さんを中心に福島から85名の方々を招待しました。この事がご縁となり、今回お礼と言うことで福島市から希少種であるモニワザクラ(山桜の一種)、須賀川市からは国指定ボタン園のボタン3種類を御寄贈いただき、当クラブ会員と共に植えることになったのです。主催者・来賓あいさつと続き表彰状の授与、そして植樹の土かけ、水やりが済んで集合写真と相成りました。当日は例会日でもあり、福島市、須賀川市からリレー方式で卓話をして頂きました。震災後から1年近く経っても復興には程遠い地域の実情と、今後除染を含めどう動こうとしているのか、生の声を直接聴くことで、より一層被災地の皆様の御苦勞を知るきっかけとなりました。

そもそも福島の方々が被害者にも関わらず、自身が問題解決を迫られています。日本人が今まで経験したことが無い難しい問題を地域だけでは解決できません。私達ロータリアンは、この問題から目をそむけず



向かい合い、そしてどんなことでもまず動くことで解決の方法を探れればと思っております。

今後も、ロータリークラブの様々な活動を通して福島はじめ被災地の復興に少しでも協力出来れば幸いです。

京浜グループ 活動通信

それは、第31回インターアクトクラブ年次大会から始まった

東京品川中央RC 幹事 百束 昭幸

2011～12年度の当クラブの大きなイベントのひとつに平成23年8月6日に行われた、第31回インターアクトクラブ年次大会がありました。当クラブはスポンサークラブとしてホスト校である品川女子学院をサポートし、大会を成功のうちに終了することができました。

この大会のテーマが「絆 復興に向けてアクトなう！」で東北大震災の復興に向けて何ができるのか、学生はもちろん私たちも一緒になって復興支援で何ができるのか、真剣に考え、学生達と話し合ったのが今でも印象に残っています。

その大会がきっかけとなって、品川女子学院の生徒達から、被災地の視察をしてみたいとの要望があり、平成23年9月22日、当クラブの有志とインターアクトクラブの生徒達で宮城県女川町へ行って被災地の現状を視察してきました。

地元ロータリークラブの方々及び関係者と有意義な意見交換ができました。

今回の復興地視察で、現地の方々の話を聞くことで大きな驚きと悲しみを感しました。

同じ「とき」を生きる日本人としてこの悲しみを共有し、復興の力とすべきだと確信しました。

という感想が現地視察にいった方々の共通の思いでした。

是非、皆様お時間ができましたら、現地を訪問してください。

東北の人々は我慢強く、悲しみや苦しみを表に出さないとされています。でもこのままでは東北も日本も駄目になってしまいます。「共助の精神」を発揮し、復興地支援をとおして日本人としての「誇り」を取り戻す機会にしようではありませんか。



バナー交換



出席者



両IAC部員

京浜グループ・ゴルフ予選会ご報告（東日本大震災復興支援チャリティコンペ）

東京大崎RC 幹事 伊藤 雅夫

第2750地区京浜グループでは、例年ゴルフ予選会を開催し、地区決勝大会へと進んでまいります。2011年度は平成23年10月3日に、京浜グループ14クラブから24組87名の会員の皆さんが東京都小平市の小金井カントリークラブに集合して開催されました。幹事クラブは東京大崎ロータリークラブが務めさせていただきました。

当予選会は、京浜グループにて協議された結果、東日本大震災復興に少しでも貢献したいとの考えから、「東日本大震災復興チャリティコンペ」と名付けられ、ショートコースにチャリティホールを設け、おひとり1,000円の寄付を募らせていただきました。その結果、参加者数を上回る92,000円の寄付金が集まりました。同時にクラブハウスにおいて、売上金の10%を寄付させていただくことで東日本大震災支援物産会を開催し、被災地の物産即売会を開催させていただきましたところ、またたく間に完売となり、260,000円の売上金となりました。

したので、26,000円を寄付させていただくことと致しました。

これにゴルフコンペの剰余金3,007円を合算し寄付金合計121,007円として、同年11月21日の第5回京浜グループ協議会にてご報告し、ご承認いただいております。

京浜グループでは現在グループとして、またグループ各クラブとして、さまざまな被災地支援活動を行っておりますので、少しでも有効に活用いただければと考えております。

なお当日は、晴天とコースコンディションに恵まれた絶好のゴルフ日和となり、結果としては、優勝東京大崎ロータリークラブ、準優勝東京白金ロータリークラブ、第3位東京品川ロータリークラブが決勝大会に進出することになりました。

東日本大震災復興に一丸となってご協力下さった京浜グループ各クラブ殿ならびにご参加下さった会員の皆様に改めて厚く感謝申し上げます。

親睦と奉仕『全員参加のクラブ運営を』

東京蒲田RC 幹事 笠原 正博

東京蒲田RC是和気あいあい出席率も良い。安藤日出男会長スタート時は91.64%、上半期最終例会100%。会員数59名。商工住混在地帯でリーダーの人たちの出席は簡単ではない。なぜ？『親睦と奉仕』を重視しているからだと思う。

存分に楽しむ夜間例会、炉辺会、同好会は7つある。遊び過ぎではないかとおっしゃる方もいるけれど、親睦パワーで結構、奉仕活動を行っている。

1987年2月23日クラブ創立時よりの社会福祉施設「くすのき園」以後、児童擁護施設「救世軍機恵子寮」社会福祉法人「太洋社」へのチャリティ行事には毎年、助成・支援金・物品贈呈含めて多くの会員が参加し伝統ある奉仕活動になっている。

インターアクト年次大会参加はもとより、中学生・日本電子工学院生の「職場体験」の受入れ(会員企業延べ25社)他クラブ要請の奉仕プロ



<姉妹クラブ：台北城中RC創立25年>

山の手西グループ 活動通信

東京成城ロータリークラブカップ 世田谷ママさんサッカー大会

東京成城RC 社会奉仕委員会 委員長 飯島 修

サッカー少年サポーターであるお母様方に、もっとサッカーを理解してもらい、共にボールを蹴って汗を流し、熱いサッカーファミリーを増やして日本サッカーを盛り上げて行きたい。そんな思いで東京成城ロータリークラブは、マザーズ大会を応援しております。

平成23年11月26日世田谷区立大蔵陸上競技場に於いて、第6回の東京成城ロータリークラブカップ 世田谷ママさんサッカー大会を行ないました。20チームが参加し、5チームずつのリーグ戦を経て、上位2チームによる8チームの決勝トーナメントに進みました。熱戦に次ぐ熱戦で勝ち残った塚戸ベルタと竹の子ママレーズによる決勝戦が行なわれ、塚戸ベルタが昨年に続き優勝致しました。三位決定戦は城山FCレディースと松丘アンジェリーの対戦となり、辛くも城山FCレディースが第三位となりました。この結果上位3チームが平成24年2月5日に駒沢オリ

ンピック公園陸上競技場で行われた第6回東京都レディース(マザーズ)サッカー大会の出場権利を獲得致しました。

第6回東京都レディース(マザーズ)サッカー大会は、東京都の強豪16チームを集め、4チームによるリーグ戦を経て、決勝トーナメントが行なわれ、何と世田谷代表の塚戸ベルタがF.C.VIGOREを破り見事東京都大会に於いても2年連続の優勝を取ることができました。



奉仕活動報告

東京青山RC 会長 矢島 嗣久

今期の当クラブテーマは、「絆を深め和を大切にしよう、伝統を守り育てるために」としました。

3・11の東日本大震災以降「絆」が、あちこちで使用されるようになりましたが、このテーマにふさわしい活動として、早速に「東日本大震災復興支援委員会」を立ち上げ、会長が委員長となり、福島・宮城・岩手県毎にグループリーダーを設け、活動を開始しました。福島県グループには、原発から20キロ圏の前後にまたがる南相馬RCより、世界的に有名なトランペット奏者日野皓正氏(当クラブ名誉会員)に、子どもたちを始め被災者の為にコンサートを開催してほしい、もし実現できれば街の人達の心のケアになり、そして全国コンクールの常時出場校でもある原町高校吹奏楽部にも出演してもらうことで、生徒たちに勇気を与えることができるだろうとの思いで、準備にとりかかりました。日野皓正カルテットライブ「夢・希望・未来 頑張れ南相馬!!」のタイトルで12月17日夜、南相馬市民文化会館「ゆめはっと大ホール」(1109席)で開催するべく、まず東日本大震災復興基金補助金の申請を始め、主催の南相馬RC・東京杉並RC・東京青山RCがそれぞれ奔走し、当日を迎えました。開場するやいなや長い列の観客ですぐ満席となり、如何に期待されていたかを感じ、胸が一杯になりました。カルテットの演奏の前に原町高吹奏楽部がクリスマスソングを奏で、放送部は震災後のサテライト校生活を映像で振り返りました。

カルテットの迫力あるステージに観客の反応も素晴らしく、市民の音楽に対するレベルの高さにも驚きでした。韓国第3650地区ムンガバナー(友好クラブ南山RC)が激励の為わざわざおいで下さいました。帰途は新幹線の福島駅へ出るに際し、住民が避難中の飯館村を通り抜けましたが、村役場やスーパーも閉じ、家々も戸戸が閉まり、折から降りしきる雪の中、胸を締め付けられる思いで通り抜けました。

次の宮城県は、やはり当クラブ名誉会員の青木英二目黒区長の勤める目黒区と気仙沼市が目黒のサンマ祭りで親しくしている関係で、目黒区を通して前年度に気仙沼市に三百万円を寄付し、かつ会員の車で調達した食料品を送り届けたりし

ましたが、たまたま目にした新聞記事に仙台空港のある岩沼市では、今回の津波で総面積の48%が浸水、10万立方メート



ルに上がる瓦礫を利用し、津波の破壊力を弱める狙いで、高さ10メートル以上の丘を沿岸部に築き、松や桜などを植えて展望台を設け観光にも活用する考えで、整備費については命名権を利用し、民間資金を活用するとあったので、知人の元岩沼RC会員に南館会長を紹介して頂き、訪問をお願いした処、快くお引き受け下さり、訪問当日、会長・幹事が親しく被災地を案内して下さいました。そのとき得た情報では、丘を私有地にする構想であるが国の方針が定まらないので、困惑しているとのことからその支援は断念しました。その代り、脱サラし花卉栽培を始めた農家で五棟あったビニールハウスが全部流され、やっと三棟を立ち上げ懸命に頑張っておられる姿を拝見し、少しでもお役に立てればと思い、北澤八幡神社の祭礼時に育成したなでしこ・金魚草・アーリッシュを義援金提供のお礼として差し上げる募金活動を行い、岩沼RCに送金した処、独自に震災復興特別委員会を立ち上げ、有効に運用して下さいました。これを機に友好を深めるべく、当クラブの親睦移動例会として、岩沼RC例会に参加しました。

尚岩沼RCと友好クラブの大阪の帝塚山RCが取り組んでいる消失した消防団の軽消防車三台の内一台(約490万円)を贈る事業にも加わり、三月に完成するのを心待ちにしております。

最後に岩手グループでは、釜石市の歯科医師の要請で、ベビー製品を提供することになり、哺乳瓶の会社を経営する会員とミルク会社・飲料水の会社三社が共同で釜石市まで運搬し、市役所で贈呈式を行いました。

以上紙数の関係で震災関係に絞って記述しましたが、国際奉仕としてアフリカのカメルーンで看護師を目指す学生に奨学金を支給する事業にも取り組んでいます。



ました。このテーマにふさわしい活動として、早速に「東日本大震災復興支援委員会」を立ち上げ、会長が委員長となり、福島・宮城・岩手県毎にグループリーダーを設け、活動を開始しました。福島県グループには、原発から20キロ圏の前後にまたがる南相馬RCより、世界的に有名なトランペット奏者日野皓正氏(当クラブ名誉会員)に、子どもたちを始め被災者の為にコンサートを開催してほしい、もし実現できれば街の人達の心のケアになり、そして全国コンクールの常時出場校でもある原町高校吹奏楽部にも出演してもらうことで、生徒たちに勇気を与えることができるだろうとの思いで、準備にとりかかりました。日野皓正カルテットライブ「夢・希望・未来 頑張れ南相馬!!」のタイトルで12月17日夜、南相馬市民文化会館「ゆめはっと大ホール」(1109席)で開催するべく、まず東日本大震災復興基金補助金の申請を始め、主催の南相馬RC・東京杉並RC・東京青山RCがそれぞれ奔走し、当日を迎えました。開場するやいなや長い列の観客ですぐ満席となり、如何に期待されていたかを感じ、胸が一杯になりました。カルテットの演奏の前に原町高吹奏楽部がクリスマスソングを奏で、放送部は震災後のサテライト校生活を映像で振り返りました。

多摩中グループ 活動通信

3アクト合同餅つき大会

東京昭島RC 広報委員会 日下部恵造

2011年12月17日、東京昭島RCで提唱している昭島ローターアクトクラブ、啓明学園インターアクトクラブ、ユースアクトクラブの合同餅つき大会が、晴天の下、啓明学園の構内において、ロータリアン、教職員ご父兄の協力をいただき、総勢130名あまりの参加を得て盛大に楽しい餅つき大会が行われました。

餅つきが始まる前の準備の時間帯には、啓明学園内にある、東京都の有形文化財である北泉寮(旧佐賀藩主鍋島侯爵邸)において、インターアクト、ユースアクトによるクリスマスソングなどの合唱やハンドベルの演奏が行われました。特に、被災地への復興を願ってのハンドベルや聖歌の熱唱には、大変感動を覚えました。

インターアクトクラブでは、これから冬休みに入るので、老人ホームや各施設で、ボランティア活動の一環として、演奏会をやっていくそうです。今日の演奏会は良いリハーサルになったのではないかと思います。

餅つきは、新世代、国際奉仕チームが中心となって、ロータリークラブ、3アクトクラブのメンバーや父兄、先生と一緒にやりました。初めて餅つきを体験する人も多く、初めは慣れない手つきで重い杵をやって振りあげ餅をついていましたが、終りが近づくにつれ慣れてきて、つき手と返しての息も合い、おいしそうなお餅がつきあがりました。何といても一生懸命にやっていて、重い杵を持ち上げるのも大変な子もいましたが、皆さん、とても楽しそうにやっておりました。

つきたての餅を、あんこや、きなこ、大根おろしを付けておいしく食べる事が出来ました。自分たちでついたお餅を食べることなどめったにない事ですので、おなかいっぱい食べて、満足そうでした。

ロータリークラブと3アクトが一堂に会う行事は、この時ぐらいしかないもので、父兄の方々にも参加していただき、ロータリークラブやアクトの活動を見ていただくのも大切なことだと思います。各クラブの交流を図り、ますますアクトの活動が活性化していくものと思います。各クラブの親睦も図れ、有意義な一日となりました。



多摩東グループ 活動通信

東京たまがわRCの奉仕活動

東京たまがわRC 会長 森田 彰

当クラブの社会奉仕活動の継続事業を紹介させていただきます。

当クラブでは、知的障がい者の育成のために、知的障がい者の親の会である「狛江市手をつなぐ親の会」と16年にわたり交流を深めています。

「おひさま会」という名称の下、お互いに協力し合い、知的障がいを持った子ども達に楽しんでもらおうと、様々な奉仕活動を行ってきました。

今年度は、地区補助金を使い、マンツーマンでの交流を目的に、バスでブドウ狩りに行きました。

知的障がい者1人に、ロータリアンが1人ずつ付き、会員とマンツーマンで行動を共にし、迷子にならないように、また、食事、トイレタイムなども常に一緒に行動し、



全会員が貴重な体験と感動を得ました。また、米山記念奨学生とフランスからの青少年交換来日生、近隣の大学生がボランティアで参加してくれ、総勢49名となりました。

ワイナリー工場を見学した後、ブドウ園にて色々な種類のぶどうを食べました。その後ぶどうの丘でバーベキューを楽しみました。昼食後、勝沼ガラス工房「がらす屋」に行き、透明なペーパーウェイトを作る体験コースに参加しました。

定期的にサッカー教室、身だしなみ教室なども行っており、道ですれちがっても挨拶をしてくれます。

当クラブでは、13年程前から、視覚障がい者の社会参加を目指し、盲導犬の育成を支援していくボランティア活動を行っています。狛江市民まつりや狛江駅前募金活動を行ってきました。市内のリトルリーグの小学生にも手伝って頂き、活動を行っています。

当クラブの活動としては、他にも中国雲南省の小学校と狛江市の小学校との交流のサポートなど様々な事業を行っていますが、事業を継続することで、地域に浸透し密着度が増すように感じます。

人数の少ないクラブですが、会員同士が協力し合いクラブ活動を行っています。

東京多摩グリーンRCの活動

東京多摩グリーンRC 広報委員長 山田 勲

第9回 障がい者テニススクールの開催

11月24日、第9回障がい者テニススクールを開催致しました。普段スポーツに接する機会の少ない障がい者の方にテニスを楽しんでもらうと共に、障がい者も健常者も垣根なく一緒に過ごす事が出来たら、という思いから開いたものです。今回もミヤマテニスセンターのコーチ陣を迎え、多摩地域をはじめ、群馬県や埼玉県といった様々な地域から29名の方が集まった他、ボランティア授業の一環として多摩市立落合中学校の生徒も参加しました。参加者達はコーチのアドバイスを受けながら練習し、初めは緊張した面持ちでラケットを握っていましたが、慣れてくると楽しそうに参加者同士で和気藹々と話す姿も見られました。最後には景品がもらえるゲームも行われ、大いに盛り上がりました。落合中の生徒たちも球拾いや荷物運び等のお手伝いをしながら障がい者の方と接し、ハンディを乗り越え明るく前向きに取り組む姿勢に、様々なことを学んだことと思います。今回で9回目となるスクールですが、会場の皆がハンディキャップの有無に関わらず、コミュニケーションを図りながら一緒に楽しむ姿に、意義のある事業だと改めて感じています。地元の団体や企業、学校等がお互いに支え合い、協力することで地域力が高まり、誰でも楽しく生活できる社会になることを目指して、これからも障がい者テニススクールを続けていけるよう努力してまいります。



『ロタキッドクラブ心の詩・少年少女合唱団』の支援活動

今年度創立6年を迎えましたロタキッドクラブ「心の詩・少年少女合唱団」は皆様のご支援・ご協力を励みに様々な活動を行ってきました。

昨年は未曾有の災害があり日本の皆が悲しみにくれた年でありました。そんな時だからこそ「ロタキッド」は恒例の多摩市合唱祭に出場し、9月には被災地福島県から「FCT郡山少年少女合唱団」を迎えて音楽復興支援コンサートを行いました。子供達の明るく清らかな歌声が、多くの方の心の傷を癒し、元気と希望を与えたのではないのでしょうか。人を感動させる喜びと自信が、子供達の更なる成長へと繋がっていくのです。

昨年秋にはミュンヘンで活躍するオペラ歌手の田村由貴絵さんが指導陣に加わり、3月31日の特別養護老人ホーム「白楽荘」慰問コンサートに向け、現在練習中です。ロタキッドクラブの子供達が、これからも沢山のひとと触れ合いながら、素敵な歌を届けられるよう支援活動を続けていきます。



奉仕プログラム委員会 活動通信

インターンシップの最近

インターンシップ委員会 委員長 三田 政博（東京世田谷南RC）

インターンシップの近況をお伝えします。

高校生に職業体験を『キャッチフレーズ』に、昨年7月から今年2月まで9高校で約1000名がインターンシップを体験しました。

片倉章雄ガバナー年度は、東京都教育委員会とRI第2750地区ガバナーが協定書に調印して行う地区の奉仕事業です。

インターンシップは、2007－08年度(5年前)に坂本俊雄ガバナー年度に東京八王子南RCの下で、廣瀬武彦・神山晴雄会員がその基盤を作りスタートし年々受け入れ高校が増加今年度は新たに、都立世田谷泉高校、都立園芸高校が初参加したことによりその意義も深く学校の生徒や教職員そして父兄が職業体験学習を見て感動していました。

またクラブを越えて千代田、銀座・日本橋、京浜、山の手東、山の手西、多摩南、多摩中、多摩東の各グループがクラブに協力をする地区の奉仕事業へと認識されております。

ロータリーの五大奉仕にある職業奉仕は、私共会員の職業をして奉仕が来・日本の明日を担う若者に職業だけでなく、社会とのかかわり方や生き方を提案し幸せの条件を前向きに考えると思います。



都立深沢高校の生徒で
スポーツクラブフロント業務を研修中

写真は山の手西グループで受け入れをしました都立深沢高校の1学年です。（3日間の体験学習でスポーツクラブフロント接客をしているところで、初日は声も出せずにおどおどしていたのが3日目には、笑顔で元気に大きな声を出せる様になりました。）



三名が、東京米山友愛RC会員の子供服製造を研修しました。

ロータリー平和フェローの募集

ロータリー平和フェローシップ委員会 副委員長 宮崎陽市郎（東京三鷹RC）

ロータリー平和フェローの募集が始まります。残念ながら日本からの応募者が多くありません。質の高い候補者をご紹介・ご推薦頂くことが、このプログラムにおきまして大変重要です。是非皆様方のご支援ご協力をどうか宜しく御願ひ致します。

概要

ロータリー平和フェローは、生涯、仕事や奉仕活動を通じて国内外での協力、平和、紛争解決を推進するリーダーです。フェローは、国際関係、行政学、持続可能な開発、平和研究、紛争解決をはじめとする分野の修士号を取得、あるいは平和と紛争解決の分野における専門能力開発プログラムの修了証を取得することができます。

申請資格

- 職業や学業における業績、個人的な活動、社会奉仕活動を通じて、国際理解と平和に対する熱意と献身が明らかに示されていること
- 少なくとも学士号または相当の経験を有し、優秀な成績を収めていること
- 有給・無給を問わず、関連分野において少なくとも合計3年間のフルタイムの職務経験を有している（修士号取得コース）、あるいは、フルタイムで中級職や上級職に就いており、関連分野における職務を少なくとも5年経験している（専門能力開発修了証コース）こと
- 第二外国語に精通していること（修士号取得プログラム）、または英語が堪能であること（専門能力開発修了証プログラム）
- リーダーシップを執る優れた能力を備えていること

申請手続き

クラブが地区選考委員会に提出する申請書の締切日は4月末日。地区の推薦を受けたロータリー世界平和フェローシップ申請書の締切日は、7月1日（ロータリー財団必着）です。

申請書類は、ウェブからダウンロード願ひます。（検索 ロータリーセンター）



地区大会

本会議 [2月23日] ザ・プリンス パーク タワー東京



地区大会（本会議）の登録開始
（事務局員も勢揃い）



地区大会参加国 国旗



地区大会のメイン本会議



参加ロータリアンが続々と会場入り



ガバナー入場の演出は、「木遣り」



登壇した片倉ガバナーご夫妻



李東建RI会長代理ご夫妻ご登壇



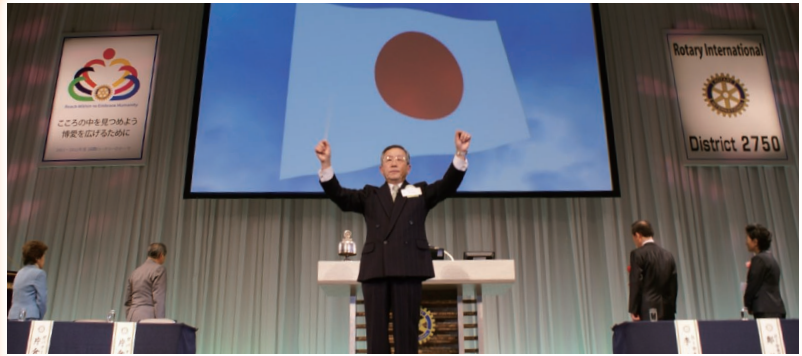
他地区からも多くのご来賓

地区大会

本会議 [2月23日] ザ・プリンス パークタワー東京



片倉ガバナーの点鐘で本会議がスタート



国歌斉唱〔参加国国歌〕／ロータリーソング



東日本大震災の多くの犠牲者へ…黙祷



物故会員への黙祷〔～深く哀悼の意を表しご冥福を祈ります～〕



各グループガバナー補佐により地区内クラブ紹介〔各クラブ会長が挙手、会場のクラブ会員が応える〕

地区大会

本会議 [2月23日] ザ・プリンス パークタワー東京



片倉ガバナーによる地区現況報告



小沢一彦 元RI理事による来賓の挨拶



李東建RI会長代理によるRI現況報告



RI第3650地区〔韓国〕文恵煥ガバナーの挨拶



山元春三大会実行委員長の歓迎の挨拶

地区大会

本会議 [2月23日] ザ・プリンス パークタワー東京



登録委員会
(山元春三委員長)



信任状委員会
(辰野克彦委員長)



選挙委員会
(新藤信之委員長)



佐久間ガバナー・エレクト（左）、
舟木ガバナー・ノミニー（右）の紹介と挨拶



長寿会員で表彰の黒澤張三会員（東京南RC）
〈片倉ガバナーと（写真左）、第3650地区 文恵煥ガバナーと（写真右）〉



傘寿会員で表彰の山内久男会員（東京調布RC）

長唄公演「勸進帳」



人間国宝 鳥羽屋里長様（長唄）／豎田喜三久様（小鼓）他

地区大会

本会議 [2月23日] ザ・プリンス パークタワー東京

青年の主張



青少年交換学生



RYLA



米山奨学生



財団奨学生

新入会員紹介



ロータリアンとなった仲間たち



本会議の司会 松本光弘会員（東京日本橋RC）／
司会アシスタント 石村比呂美さん



PBGの仲間たちとも「心をつなぎ…」

地区大会

本会議 [2月23日] ザ・プリンス パークタワー東京



記念講演

建築家 安藤忠雄様の記念講演



地区大会

本会議 [2月23日] ザ・プリンス パークタワー東京



片倉ガバナーより李東建RI会長代理ご夫妻へ
記念品と花束贈呈



片倉ガバナーより辰野克彦直前ガバナーご夫妻へ
記念品と花束贈呈



片倉ガバナーより第3650地区 文恵煥ガバナーご夫妻へ
記念品と花束贈呈



ホスト・クラブ東京日本橋RC
浅野純次 会長の謝辞



次期ホスト・クラブ東京目黒RC
松坂秀男 会長の挨拶



李東建RI会長代理の講評



片倉ガバナー点鐘で閉会



李東建RI会長代理と握手

懇親会



本大会終了後の懇親会も盛大に開催され、
二日間の全日程が無事終了致しました。



ポリオ撲滅広報イベント『END POLIO NOW』開催報告

東京六本木RC 幹事 片岡 雅敦

2月20日月曜日、日も暮れて寒さも厳しい中、六本木ヒルズの66広場には、300人を超える人々が集まりました。午後6時、「ポリオ撲滅まであと少し、早期根絶を目指しましょう！」という安井悦子会長(東京六本木RC)のメッセージに続いて、片倉章雄ガバナーのご挨拶の後、会場全員のカウントダウンとともに六本木ヒルズの森タワーとハリウッドプラザの2箇所に緑と赤のレーザー光線が、鮮やかに「END POLIO NOW」(今こそポリオ撲滅のとき)のメッセージを映し出しました。投影は、夜9時まで続けられ、六本木ヒルズを通る多くの人達にメッセージを発信しました。



東京六本木RC 安井悦子会長

国際ロータリーの創立記念日を祝うこのイベントは、今年は英国のロンドン塔(2月23日)、台北(台湾)の市庁舎(2月23～25日)、メルボルン(オーストラリア)のフェデレーション・スクエア(2月25～27日)、クリチバ(ブラジル)のパラシオ・カリバルジ(2月23日)、パキスタンのフレア・ホール(2月17日、18日)とWAPDAハウス(2月23日、24日)で行われ、東京では初めてのライトアップになります。

また、イベントの様子は、NHK「おはよう日本」、テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」で放映され、新聞では産経新聞、Fuji Sankei Business i.に掲載されました。WebサイトでもYAHOOニュースの他、YouTube、個人のブログ、ツイッターなどインターネットを通じて広く世界に広報されました。

7時からは会場をハリウッドプラザ・大ホールに移し、安井会長の点鐘によりチャリティー・パーティーが開催されました。「ポリオ・プラス」への寄付を含むチケットは、合計375枚購入され、財団の「ポリオ・プラス」には382,000円の寄付を贈呈致しました。



片倉ガバナーの決意表明

あらためて片倉ガバナーより「ポリオ撲滅のためのロータリーの強い決意」が表明され、共催の山の手東グループ9クラブの会長が壇上に上がり、服部ガバナー補佐のご発声で、「END POLIO NOW」の乾杯で和やかな会食が始まりました。

バックグラウンドには、ハーブとフルーツの祈りの演奏やロータリアンによるジャズバンドの演奏が流れ、おいしい料理には長い行列ができました。このパーティーのテーマは希望のメッセージを込めた「あすという日が」…最後に会場全員でこの歌を合唱し、イベントはお開きになりました。

国際ロータリーのカルヤン・バネルジー会長(インド出身)は、次のように述べています。「こうした各地のライトアップ・イベントを通じて、ロータリーは、撲滅が達成されるまでポリオとの闘いを続けることを世界に表明しています。目標達成まであと少しです。ロータリーや諸団体が協力し、ポリオのない世界が実現されるまで、予防接種活動を続けていきます。また、この恐ろしい病が再流行することのないよう、監視にも力を入れる必要があります」(国際ロータリープレスリリースより引用)

私たちもイベントを通じて、改めてポリオという恐ろしい病気と戦い続けていくことを確認した一日でした。

最後になりますが、ご後援を頂いた厚生労働省、東京都、港区、東京商工会議所港支部、社団法人東京都港区医師会他の、ご支援・ご協力を頂いた多くの企業様に心より感謝申し上げます。



地区大会 2012年2月22日(水)

本会議前日の22日に開催された主な行事(ザ・プリンスパークタワー東京)

PBG 歓迎昼食会&フォーラム (コンベンションホールC)



RI 第3650地区 歓迎昼食会 (コンベンションホールD)



クラブ会長・幹事会 (コンベンションホールA・B)



RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 (コンベンションホールE・F・G)



END POLIO NOW 2012年2月20日(月)六本木ヒルズ66広場

2012年2月20日月曜日、日も暮れて寒さも厳しい中、六本木ヒルズ66広場には、300人を超える人々が参集しました。午後6時、「ポリオ撲滅まであと少し、早期根絶を目指しましょう!」という安井悦子会長(東京六本木RC)のメッセージと、片倉章雄がバナーのご挨拶の後、カウントダウンとともに六本木ヒルズの森タワーとハリウッドプラザの2カ所に緑と赤のレーザー光線が、鮮やかに「END POLIO NOW」(今こそポリオ撲滅のとき)のメッセージを映し出しました。投影は夜9時まで続けられ、六本木ヒルズを通る多くの人たちにメッセージを発信しました。

イベントの様子は、NHK「おはよう日本」、テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」で放映され、新聞では産経新聞、Fuji Sankei Business i.に掲載されました。WebサイトでもYAHOOニュースの他、個人のブログやツイッターなどでもインターネットを通じて広く広報されています。



米山功労者ご紹介

■ 米山功労者

金澤 拓平君	東京青山	2012.1.13	1	伊藤安季子君	東京品川中央	2012.1.18	9
林 達夫君	東京青山	2012.1.13	2	則定 衛君	東京日本橋	2012.1.23	8
矢島 嗣久君	東京青山	2012.1.13	14	安西 清君	東京飛火野	2012.1.26	3

ポール・ハリス・フェローご紹介

◎はマルチプル
ご協力を感じたいします

◎ 石上 俊一君	東京芝	1月	◎ 榛澤 正夫君	東京井の頭	1月
小笠原 長武君	東京品川中央	1月	◎ 三浦 政勝君	東京井の頭	1月
橋本 昌之介君	東京成城新	1月	◎ 酒井 利長君	東京井の頭	1月
富岡 清君	東京成城新	1月	◎ 高橋 甲子夫君	東京井の頭	1月
向山 英雄君	東京昭島	1月	◎ 伊藤 富夫君	東京武蔵府中	1月
◎ 渡辺 和義君	東京昭島	1月	◎ 須藤 昭君	東京武蔵府中	1月
海老澤 猛夫君	東京井の頭	1月			

新ベネファクターご紹介

ご協力を感じたいします

高添 俊幸君	東京みなと	1月	金田 栄一君	東京世田谷南	1月
永井 廣司君	東京目黒	1月	平 明道君	東京八王子	1月

日本事務局 財団よりのご伝言:

現在、ロータリー財団ではデータベースの見直しをしており、一部の寄付のデータがまだ入っていないため、今回のリストは暫定のものとなりますので、ご了承ください。

文庫通信 (293号)



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務局にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

新着の文献から

- ◎「例会出席して、何を学ぶの?」
(我が心の原点、ロータリー) 亀井義弘 2011 4p
- ◎「ロータリークラブの弱体化と対応策」
(ロータリーの軌跡と展望及びロータリーの基本についての解説) 関口宗男 他編 2011 2p
- ◎「SAAについて その1~4」
(純ちゃんのコーナー Part X) 深川純一 2011 4p
- ◎「シェルドン登場」
(シェルドンの森 ロータリーの真実を求めて) 田中 毅 2011 4p
- ◎「ロータリーの危機」
(D. 2790地区大会記念誌) 田中 毅 2011 13p
- ◎「ロータリー活動と意識についてーロータリー歴の長い会員と短い会員」
(ロータリーに関する意識と活動についてーロータリーに未来を考える) 丹羽司一 2011 13p
- ◎「ロータリーの理想」
(D. 2790地区大会記念誌) ビチャイ・ラタクル 2011 10p
- ◎「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」
(社会教育No. 783) 武笠和夫 2011 2p

上記申込先: ロータリー文庫

- ◎「職業奉仕の源 社会・社訓他」 宝塚中RC 2011 17p

申込先: 宝塚中RC FAX(0797)83-1110

〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館

午前10時~午後5時

休館

土・日・祝祭日

深く哀悼の意を表し御冥福を祈ります



國谷 倉之 (東京西南RC)

2012年1月4日逝去 (享年87歳)

1985年3月5日入会

ポール・ハリス・フェロー

米山功労者



山木 道広 (東京鉆江RC)

2012年1月18日逝去 (享年78歳)

1975年2月28日入会

1989-90年度 クラブ会長

ポール・ハリス・フェロー (マルチプル)

ベネファクター、米山功労者 (3回)



東 三陽 (東京中央RC)

2012年1月29日逝去 (享年80歳)

1987年3月27日入会

米山功労者

★国際ロータリー第2750地区出席報告（1月分）★ District 2750 Membership Attendance Report January 2012

区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数		
				11年7月1日	12年1月末	増減
千代田グループ	東京南	4	73.31	181	182	1
	東京芝	3	89.89	92	93	1
	東京新橋	4	79.41	51	52	1
	東京赤坂	3	76.00	43	43	0
	東京みなと	4	82.22	46	46	0
	東京レインボー	3	76.05	32	32	0
銀座・日本橋グループ	東京麻布	3	71.70	20	20	0
	東京銀座	4	78.22	157	159	2
	東京日本橋	4	78.86	175	184	9
	東京築地	3	80.72	69	69	0
	東京日本橋東	3	88.15	47	45	-2
	東京中央	3	82.60	216	214	-2
多摩南グループ	東京日本橋西	3	88.91	41	41	0
	東京銀座新	3	82.12	68	69	1
	東京シティ日本橋	4	78.57	47	46	-1
	東京中央新	3	73.90	40	40	0
	東京羽田	3	80.29	42	42	0
	東京品川	4	85.83	56	57	1
多摩中グループ	東京大森	3	90.87	46	44	-2
	東京品川中央	3	81.35	55	54	-1
	東京大井	4	76.39	18	18	0
	東京田園調布	3	75.97	48	47	-1
	東京港南	3	72.55	17	18	1
	東京大崎	4	88.64	35	33	-2
多摩東グループ	東京蒲田	3	91.18	62	59	-3
	東京京浜	3	81.92	21	24	3
	東京田園調布緑	4	81.29	26	25	-1
	東京マリーン	4	81.25	13	12	-1
	東京白金	3	84.50	25	28	3
	東京高輪	2	79.13	22	23	1
山の手東グループ	東京西	4	80.06	154	155	1
	東京城西南	3	68.53	73	71	-2
	東京城西南	4	83.96	49	48	-1
	東京原宿	4	70.65	23	23	0
	東京杉並	3	79.75	39	37	-2
	東京神宮	3	76.47	28	30	2
山の手西グループ	東京恵比寿	4	88.60	90	96	6
	東京広尾	3	88.87	18	15	-3
	東京渋谷	3	67.71	32	33	1
	東京六本木	3	81.00	50	52	2
	東京世田谷	3	89.14	57	57	0
	東京目黒	3	92.04	43	42	-1
多摩北グループ	東京成城	4	80.90	21	21	0
	東京世田谷南	4	78.00	95	94	-1
	東京城南	2	76.00	31	31	0
	東京山の手	4	79.84	61	60	-1
	東京成城新	4	72.43	38	39	1
	東京青山	4	78.60	29	31	2
多摩西グループ	東京自由が丘	3	90.61	19	20	1
	東京世田谷中央	4	94.17	16	18	2
	東京米山友愛	3	86.70	30	31	1
	東京八王子	3	93.27	54	57	3
	東京町田	4	75.97	54	56	2
	東京日野	3	79.78	34	31	-3
多摩南グループ	東京八王子西	3	82.66	69	73	4
	東京町田・中	4	76.19	36	35	-1
	東京八王子東	4	75.00	20	21	1
	東京八王子南	3	87.93	58	59	1
	東京町田サルビア	3	85.96	22	21	-1
	東京飛火野	4	73.14	28	27	-1
多摩中グループ	東京町田東	3	65.28	25	25	0
	東京八王子北	3	71.79	37	39	2
	東京立川	4	96.07	98	101	3
	東京小金井	3	91.90	33	32	-1
	東京国分寺	4	86.40	41	39	-2
	東京三鷹	4	76.10	37	37	0
多摩東グループ	東京昭島	4	79.31	46	48	2
	東京国立	3	95.57	49	48	-1
	東京立川こぶし	4	90.37	81	79	-2
	東京井の頭	2	90.90	21	22	1
	東京昭島中央	3	79.00	41	42	1
	東京武蔵国分寺	3	85.00	47	49	2
多摩西グループ	東京小金井さくら	3	82.59	23	23	0
	東京国立白うめ	3	80.60	22	23	1
	東京府中	3	78.95	60	59	-1
	東京調布	3	89.80	60	62	2
	東京多摩	4	77.77	25	27	2
	東京狛江	4	88.01	29	28	-1
多摩南グループ	東京稲城	3	84.62	27	29	2
	東京武蔵府中	4	83.38	53	55	2
	東京たまがわ	3	78.33	25	25	0
	東京多摩グリーン	3	75.57	34	35	1
	東京調布むらさき	3	83.74	78	81	3
	東京いしテ	3	80.30	25	22	-3
多摩北グループ	Guam	4	48.00	75	73	-2
	Saipan	4	63.95	43	43	0
	Tumon Bay	5	52.17	86	82	-4
	Northern Guam	4	41.00	34	35	1
	Pohnpei	4	56.00	23	17	-6
	Palau	4	75.00	20	16	-4
多摩西グループ	Guam-Sunrise	5	49.00	30	30	0
	Truk Lagoon	4	60.00	11	15	4
	国内84クラブ計			4,199	4,233	34
	地区92クラブ計			4,521	4,544	23
	千代田グループ	78.37	多摩南グループ	78.82		
	銀座・日本橋グループ	81.34	多摩中グループ	86.15		
	京浜グループ	82.23	多摩東グループ	82.05		
	山の手東グループ	78.56	PBグループ	55.64		
	山の手西グループ	83.49	平均出席率	79.37		

編集後記

地区大会お疲れ様でした。今月号のガバナー月信は、先にご案内の通り、地区大会の記事を掲載する為、ちょっと遅れての発行となりました。今回の地区大会は生憎のお天気にもかかわらず、会場はほぼ満員で、大盛況でした。記念公演の勧進帳も素晴らしかったですし、奨学生のスピーチも参考になりました。安藤忠雄先生の記念講演は、笑ったり、考えさ

せられたり、時が経つのを忘れるほどでした。ガバナーやRI会長代理のお話をはじめ、ロータリーの様々な情報に接し、親睦を深め、ロータリアンである事を実感する1日だったのではないのでしょうか。最後に、ステージに上がった新入会員の皆さん、ガバナー月信を読んでくださいね。

2011-12年度ガバナー月信・IT委員会 委員 清野 修一（東京町田サルビアRC）

国際ロータリー第2750地区 2011-12年 ガバナー 片倉 章雄

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2011-12 Governor Akio Katakura

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 片倉 章雄(2011-12) ©Akio Katakura 2012

編集・制作：ガバナー月信・IT委員会 委員長 望月 耕次 副委員長 木村 清信 副委員長 河村 勝久 副委員長 竹平 時彦
Andrew WONG 田中 廣 山見 真弘 永田 有利恵 堀口 昇治 石黒 重徳 織田 ゆり子 羽田 伊助 森本 行俊 清野 修一
浅見 省三 坂場 一隆 Brian McDERMOTT ホームページアドレス <http://www.ri2750.org/>